

第2回加古川河道整備検討会

資料-2：加古川河道掘削案および環境対策について

目次

1．加古川台風23号に対する緊急災害対応の方針	1
2．河道掘削・樹木伐採の区間設定と水位低減効果	2
(1)河道掘削・樹木伐採の考え方	2
(2)河道掘削・樹木伐採予定区間	3
(3)河道掘削・樹木伐採による水位低減効果の検討	7
3．河川環境保全のための調査計画（案）	9
(1)環境調査の基本方針	9
(2)環境調査の内容	9
(3)環境調査のフロー	9

平成17年4月4日

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

1. 加古川台風 23 号に対する緊急災害対応の方針

第 1 回検討会資料より

被害発生状況

河川の計画高水位 (HWL) を上回る水位による被害

無堤部 開口部からの浸水被害

破堤の危険が生じた
河川水位より地盤が低い地域で家屋の床上 床下浸水被害が発生

家屋の床上及び床下浸水被害が発生

考えられる対応方針

洪水時の水位を低下させる

浸水を低減させる

加古川本川の河道掘削

横断構造物の改築

築堤 締め切り

対策にあたっての課題)

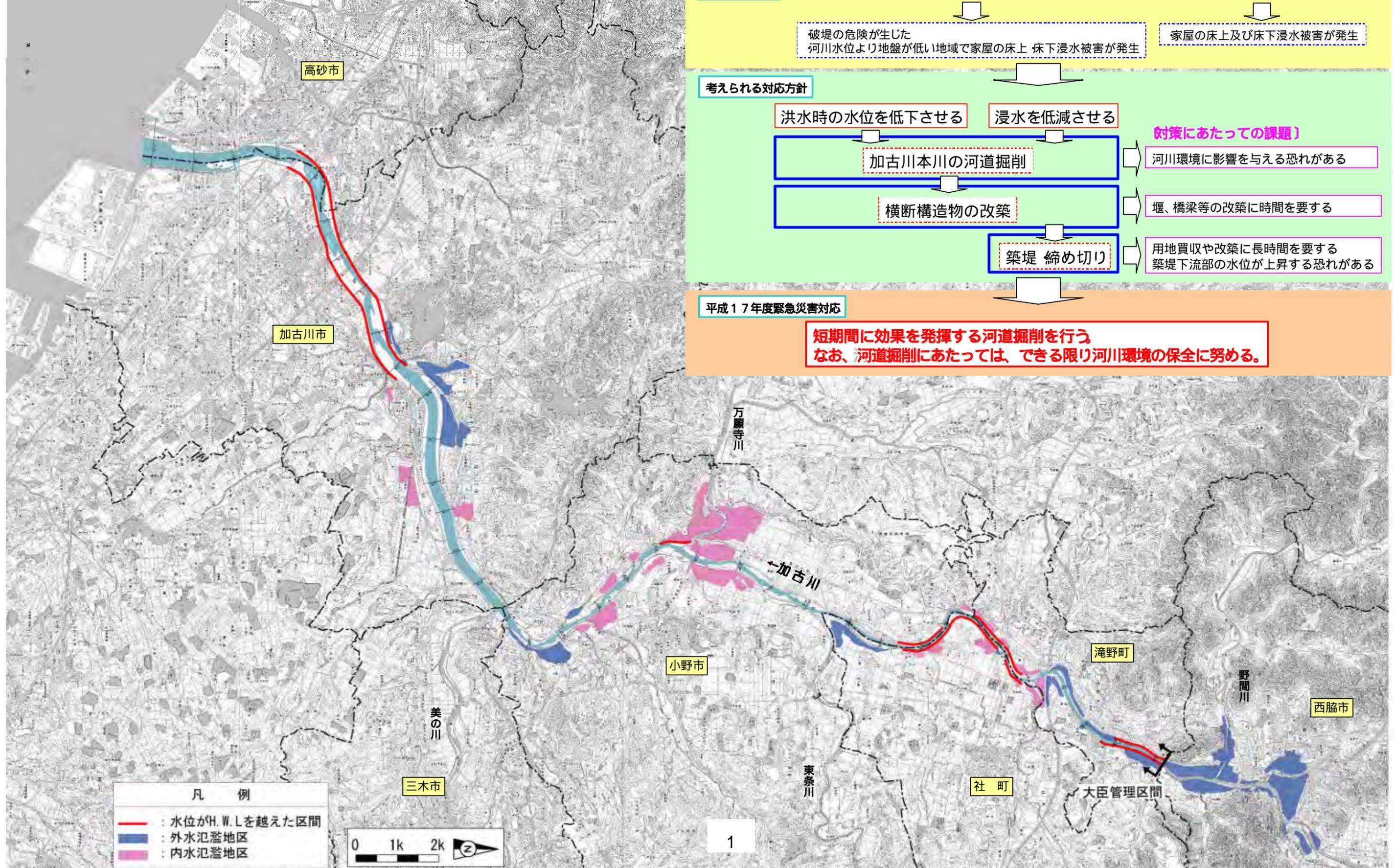
河川環境に影響を与える恐れがある

堰、橋梁等の改築に時間を要する

用地買収や改築に長時間を要する
築堤下流部の水位が上昇する恐れがある

平成 17 年度緊急災害対応

**短期間に効果を発揮する河道掘削を行う
なお、河道掘削にあたっては、できる限り河川環境の保全に努める。**



凡 例
 - 水位がH.W.L.を越えた区間
 - 外水氾濫地区
 - 内水氾濫地区

